

平成25年度米子市水道事業会計予算について

編成方針

平成25年度予算は、平成19年度に策定した10年間（平成20年度～平成29年度）の水道事業基本計画をもとにし、更に検証を加えたものに基づいて作成した。給水収益の減少傾向の中、経常的経費を抑制し、投資的経費については、新規配水池設置事業を重点に置き、更に良質で安定的な水源を求めため新規水源開発事業を実施する。また、耐震対策を含めた災害対策として、老朽管更新事業、水管橋更新事業を進めるとともに新庁舎建設に向けた調査に着手する。そして一層の安全で良質な水の安定供給を図ることを目的として編成した。

予算の概要

1 予算規模

1) 収益的収支

収益的収入総額は3,234,669千円で、給水収益の減少を見込み、前年度に比較して84,490千円（2.5%）の減少とした。

収益的支出総額は、2,993,784千円で、給与費及び支払利息の減少ほかにより、前年度に比較して9,516千円（0.3%）の減少とした。

この結果、純利益は240,885千円とした。

2) 資本的収支

資本的収入総額は、1,463,506千円で、主に企業債の減少により、前年度に比較して760,070千円（34.2%）の減少とした。

資本的支出総額は、2,659,791千円で、主に建設改良費の減少により、前年度に比較して997,264千円（27.3%）の減少とした。

また、そのほかに配水池設置事業において建設改良費1,247,035千円その財源として企業債1,187,500千円を継続費として逡次繰越する予定である。

2 主な事業

- 1) 米子市、境港市、日吉津村の配水管の布設替等の改良事業（3,964m）、下水道工事及び土木改良工事に伴う配水管の布設替（2,590m）を実施する。
- 2) 耐震対策を含めた老朽管更新事業（配水管2,200m）を実施する。
- 3) 災害対策事業として、米子市泉地内緊急時用連絡管工事（150m）を実施する。
- 4) 米子駅前付近、重要給水施設配水管布設事業を完遂する。

- 5) 新規の配水池設置事業を引き続き実施する。
- 6) 新規水源開発事業を実施する。(変更認可申請業務、送水管布設工事)
- 7) 国道 431 号線の水管橋更新事業を引き続き実施する。(3 か所)
- 8) 新庁舎建設に向けた調査に着手する。